

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2026年 2月 2日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 E-SYSTEM
所在地	〒812-0020 福岡県福岡市博多区対馬小路 1-21
代表者役職・氏名	代表取締役 藤本 尚伸
担当者連絡先	電話：092-402-1281 (担当：松尾) メール：saiyo@esys1996.com
ウェブサイトURL	<a href="https://www.esys1996.com/">https://www.esys1996.com/</a>

2. 港湾関係企業等としての事業の概要


<p>弊社は1996年に創立し、測量、建設コンサルタント、環境事業を幅広く展開している企業です。特に九州地方の港湾を中心に、港湾施設・インフラの測量、土木設計、さらには環境調査や環境保全に関する業務も手がけております。長年にわたる実績と専門知識を活かし、安全かつ持続可能な港湾整備に貢献しています。</p>
---

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	ブルーカーボンのクレジット事業の推進により、カーボンニュートラルの実現に貢献する	削減CO <sub>2</sub> 排出量 【現状】 7.5 t-CO <sub>2</sub> /年 【目標】 20.8 t-CO <sub>2</sub> /年
✓環境 ✓社会 □経済	CSR(企業の社会的責任)活動	『海底ゴミ回収によるアマモ場再生活動』に年複数回参画する。
□環境 ✓社会 ✓経済	社員の働きやすい職場作り、DX などの業務にデジタル化推進	社員のウェルビーイングを高め離職率 0%を目指す

(次項へ続く)

### SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・産休、育休規定を制定、子育て支援企業として宣言 ・性別・国籍・シニア・障害者に対しフラットな社内評価基準を設定					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・職場におけるハラスメント防止に関する規程を制定している。本規程は、就業規則にリンクされており罰則規定についても厳格に定義しており運用している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・残業時間の管理徹底・平準化への取り組み ・ノー残業デーの設定・周知 ・有給休暇取得率の目標値の設定・周知									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・ネパール国籍の方2名を技術派遣として受け入れている。				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・従業員向けの労働安全衛生講習会の実施 ・産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善 ・従業員への安全保護具の配布 ・作業開始前の危険予知(KY)チェックの実施			3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・メンタルヘルス対策の相談窓口の設置(福利厚生倶楽部) ・ストレスチェックを実施し、産業医による高ストレス判定を実施			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・全社員の32%が女性社員 ・女性の積極的な採用・正社員登用 ・シニア採用及び再雇用制度の実施					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・従業員が自身の能力を最大限に発揮できるよう、定期的に能力開発プログラムや教育訓練の機会を提供している。 ・外部講習やeラーニングなど多様な学習手法も積極的に導入し、従業員のスキルアップを促進している。				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	社員・契約社員・パートタイマーなど、雇用形態に関わらず同一の職務内容を担う従業員に対しては、業務内容や責任の範囲、成果に応じて賃金や諸手当を公平に設定している。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・産業医による健康診断の確認を通じ成人病等を予防 ・受動喫煙の防止、室内では100%の禁煙を実施			3						8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・社内資料等を電子化しペーパーレス化を促進 ・全社で再生紙を使用 ・ごみの適正な分別・処理の実施											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている									7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・Web会議の推奨により移動の削減									7.2 7.3				12.4	13.3			
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	計量証明事業を営んでおり法令等で規制されている有害化学物質(アスベスト等)について、最新の情報を常に把握するよう努めている。加えて、適切な使用方法の周知徹底や管理体制の強化を行い、環境や従業員の安全確保に取り組んでいる。			3.9				6.3					11.6	12.4				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している								6.6								15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	ふくおか水源の森サポート制度において広葉樹の苗木100本分をサポートしており、水源の確保に寄与							6.4 6.6										
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	加えて、適切な使用方法の周知徹底や管理体制の強化を行い、環境や従業員の安全確保			3.9				6	7				12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・社用車へのHV車の導入								7.2					13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・成果品の品質確保のための照査体制の整備・照査の実施																	
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・脱炭素やカーボンニュートラルを意識した設計や施工方法の提案 ・環境に配慮した工法の検討・提案							6				12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・ユニバーサルデザインに基づいた道路等の土木施設・建築の設計 ・少子高齢化社会における建設業人材不足に向けたDXの推進	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・近隣の行政と災害協定を結ぶことで、災害時の応急対策や復旧支援業務に貢献できる体制を整えている。				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・毎年、KBC水と緑のキャンペーンに協賛しており、環境保護や自然との共生を目指す様々な取り組みや災害復興・防災活動などの支援に役立てて頂いている。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している										8	9		11	12	13			

